

保護者各位

黒野こども園



まだまだ残暑が厳しく、暑い日が続いています。夏の疲れが出やすい時期なので、一人ひとりの体調管理に努めながらゆったりと過ごしたいと思っています。保育室では、型はめのおもちゃで遊んだり、お気に入りの絵本を見たりして楽しんでいます。ハイハイや一人歩きが上手になってきた子は、保育教諭に見守られながら自分の行きたい方へ自由に動いて、かわいい笑顔を見せてくれます。

さて、私には4年生、2年生、2歳の娘がいます。今回は2歳の娘とのエピソードを綴らせて下さい。

寝る前には必ず娘が本を読んでほしいと絵本を何冊か選んで持ってきます。お気に入りの絵本があり、毎日それを読み聞かせしていました。毎日同じ絵本なので私も飽きてきたころ...娘が「読んだらわぁ」と言って読み始めました。すると、絵をじっと見ていつも私が読んでいるように読むではありませんか！私は驚きました。毎晩、読み聞かせをしても本当に聞いてくれているのかなあと半信半疑でしたが、とても楽しそうにとっても可愛い声で読んでいる娘が可愛くて...それからというもの、毎日「読んだらわぁ」と言って母の代わりに読み聞かせをしてくれます。寝る前のこの幸せな時間を大切にしたいと思っています。

これから少しずつ涼しくなり、過ごしやすい季節になってきます。ベビーカーで散歩し、出かけた先で栗など季節に応じた木の実に触れ、戸外遊びも大いに楽しみたいと思っています。

(文責 宮ノ腰)

### <子どもが安心して元気に生活できるために保育教諭が子どもにすること>

- ・ 厳しい残暑が続くので、体調の変化に注意し、快適な生活が送れるようにします。
- ・ 興味・関心が増え行動範囲が広がってくるので、一人ひとりの発達に合わせた遊びが出来るよう玩具などの見直しをし、安心して過ごせるようにします。
- ・ 一人ひとりに合った運動（這う・伝い歩き・つかまり立ち・歩く等）が十分に出来るよう援助し、安全な環境を整えます。
- ・ 授乳や食事の際は静かな場所でゆったりと微笑みながら、優しく言葉をかけ、進めていきます。

### <おおまかな子どもの姿や今月の子どもの遊び>

(4か月～7か月)

- ・ 不快な感覚があると泣いて知らせます。
- ・ 寝返り、腹這い、高這い、お座り、などの状態で音のなる玩具や色に反応します。
- ・ オムツ交換時に、手足を動かしたり、寝返りをしようとしたりします。



### (7か月～1歳1か月)

- ・音に敏感に反応し、音の出る玩具を好み遊びます。
- ・「アーアー」「ウーウー」「マンマ」などの喃語を盛んに言います。
- ・見慣れない人と、見慣れた人との区別が分かり始め、人見知りをします。
- ・腹這いやハイハイで前進したり後退したり、お腹を軸にして回転したりして自分の行きたい方へ移動し遊びます。
- ・玩具から音が流れると、音に合わせて体を縦や横に揺らします。

### (1歳2か月～1歳5か月)

- ・他児の行動に興味を示し、関わりを持とうとします。
- ・自分でコップやスプーンを持って食べようとし、お腹が一杯になったり、嫌になったりした時は動作や「いい、いい」「いや」などの言葉で表します。
- ・自分の布団を見つけ横になります。
- ・衣服の着脱の際、自分から手足を動かします。

## お願いします

- ・園に持ってくる持ち物には記名をお願いします。又、家から履いてくるオムツにも記名して下さい。名前が消えかかっているものもありますので、もう一度確認して下さい。
- ・汗をたくさんかきますので、着替えを多めに持たせて下さい。
- ・爪が伸びているとひっかいてケガをすることがありますので、毎日確認して切って頂くようお願いいたします。



### ★出来るかな★

マットの上で体を動かすのが大好きな A 君。カラーマットの形を変えて遊ぶなど、玩具を見て色々な遊び方を見つけて楽しんでいます。そんな A 君の楽しそうな姿に興味を持ち、新しいことに挑戦する友達が増えてきました。

A 君が滑り台に夢中になっていると B 君がハイハイをしてやってきて、階段を上手にのぼってきました。「頑張ったね」と声を掛けると活発に歩く C 君もハイハイでのぼってきました。滑り台の反対側からのぼってきた A 君と困っている B 君を見て C 君が「あー」と指を指して違うよと教えてくれました。A 君は C 君の気持ちを考えて、B 君が滑れるように移動してくれました。大きい子から刺激を受けることにより、少しずつ遊び方を覚えて友達と遊べるようになってきています。安全な環境の下で、安心して他児との遊びが楽しめるように見守っていきたいと思っています。

カラーマットの上に上ったよ



上手に滑れるかな？

